

## 市役所庁舎の建て替え場所の選定 決定までいよいよ大詰めの段階に

最終局面を迎えている松戸市庁舎の建て替え地選定問題ですが、いよいよ方向性が決定する見通しです。

昨年12月議会で建設地が決まるのではないかと考えられていましたが、大方の予想を裏切り、R5年内に決定することができませんでした。しかし、耐震性に問題がある現市庁舎を、いつまでもそのまましておくわけにはいきません。R6年に先送りとなりましたが、早期の建設地決定が望まれる状況に変わりはないのです。

建て替え候補地は①現地での建て替え、②相模台（松戸駅東口、新法務局となり）への移転、のいずれかというところまで絞られています。市は、本年5月に臨時議会を開き、相模台に市庁舎を移転するための土地取得議案を議会に提出しましたが、

議会はこれを否決。財務省が所管する国有地約8,500㎡を買い取り、同所に延べ床面積37,000㎡の新庁舎を建設するという構想は一旦棚上げとなりました。その上で、市がどのような改善策を提示するに焦点が絞られています。



## 3月議会に新庁舎建設関連予算 国有地買取費用として38億円！

そして、現在開会中の松戸市議会3月定例会において、庁舎移転のための国有地買取に38億円が計上されました。ここは、松戸市相模台地区にある財務省の所有地です。稼働している法務局の向って右側に、かつて使用されていた古い法務局跡地があります。建物も現存しているこの土地を38億円で買い取り、市はここに庁舎を移転したいとしているのです。実は、同地買い取りは、昨年の5月臨時議会でも上程されましたが、議会の理解を得られず否決されました。主な理由としては、同地約8,500㎡のうち建物を建てられるのは5,230㎡ほど。容積率からすると、建設できるのは総床面積37,000㎡の庁舎です。それで狭いのではないかと指摘があったほか、その他いくつかの理由で否決となりました。市は、分庁化なども見据え、新たな設計で庁舎移転に臨みたいといいますが、3月議会で、市がどれほどの具体策を市民に提示できるかがカギとなるでしょう。



HPもご覧ください！ **みのわ信矢** 検索

連絡先 松戸市金ヶ作418-94



## みのわ 信矢 プロフィール

- 昭和42年 松戸市常盤平生まれ
- 昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
- 昭和58年 青山学院 中等部 卒業
- 昭和61年 青山学院 高等部 卒業
- 最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

### 市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

### その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

### 趣味

- ◆楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部